

# 昔ばなし語りの会

今、伝えたい・語りたい昔ばなし

2025年3月23日(日)13:30~15:00

上田創造館〈民俗資料館〉



主催 塩田平民話研究所・上田創造館

## 本日の語り

「寒丸の風」	金箱 陽子
「ケマコシネカムイ」	塚越 紗衣
「おしらさま」	坂井 弘子
「へびの子しどこ」	坂井 弘
「姨捨山の夜泣き石」	中村 安子
「八百屋の頓知」	稲垣 勇一
「クスケー由来」	小林 寛恵
「口を焼かれた蛭」	市川 和枝

本日は、お越しいただきありがとうございました。

## 前回 3月23日の「春を呼ぶ 昔ばなし語りの会」で お寄せいただいたご感想

- 同じ自治会に語りをなさっている方がいらっしゃり、昔はよく聞かせていただきました。今は各地区の民話も研究なさっていると聞き、素晴らしいと感じました。昼食のせいだったのか心地良い皆様の声にうっとりしてすみません、少し眠ってしまったところもあり、一生懸命なさっている方に申し訳なく思いました。でも、それだけ語りの方が上手だったとも言えるのでは…！
- とっこ館で語りを聞かせていただくのは初めてでしたので、ステキな舞台で春を感じながら良いひと時を過ごさせていただきました。ありがとうございました。語り手の方との距離が近かったので、息づかいまで伝わってきて民話の世界に引き込まれました。
- 「鳶の鉦たたき」北信で長く住んでいましたので、善光寺の話はとても身近でした。語りがほっこりとした語り方でよかったです。  
「テンジと山番」八丈島の方言をまじえた話でしたが、聞き入りました。  
「お月お星」間の取り方がとても上手でした。長い話でしたが、ひきこまれました。せつない話でしたが、最後しあわせになりよかったです。  
「白山姫」かわいい語りでした。  
「はないくさ」花の語りで心が洗われました。  
「柳女房」心にしみわたる語りで、しあわせな時間でした。  
どの方の語りもしみわたる語りで、私は 2 回目でしたが、また聞きに來たいと思いました。ありがとうございました。
- 語りで情感がしみ入ってきます。「お月お星」では、可愛かったはずの娘をどうして殺そうとしたのか。最後は和解するとはいえ、そういうお話ができたのが不思議です。  
「白山姫」素直でまっすぐの語り、よかったです。地域の楽しいお話でした。  
お話を伺いながら、ストーリーが映像のように浮かんできました。語り手の方々の語り個性あり、お話のバリエーションあり。これからもたくさんの語りを聞くことができそうで楽しみです。
- 語りとして、各々の方の個性を楽しませていただきありがとうございました。この地方の昔ばなしも珍しく参考になりました。この次も参加したいと思いません。楽しみです。
- 気が付くといつの間にか昔ばなしの世界に入っていました。いつも毎回本当に有難うございます。

## 塩田平民話研究所の今後の催し

### 「昔ばなし語りの会」

上田創造館

8月24日（日）

2026年1月25日（日）

### 「民話語りっこ 学びっこ」

川西公民館

11月 9日（日）



〔事務局〕 小県郡青木村大字当郷 2072 番地 2 塩田平民話研究所 ☎ 0268-49-1231

✉ [shiodadaira.minwaken@outlook.jp](mailto:shiodadaira.minwaken@outlook.jp) 🌐 <http://www.shiodadaira-minwaken.net>